

2016年度 第1回常任幹事会議事録

■ 議題1

「交通費の改定と保管期間について」（資料A参照）

事務局長の小山氏より年度末の交通費精算の改定について会計処理での提案があった。

小山：事務局会計からの提案で、年度末の交通費精算について2点を改定したい。1点目は交通費支払い。現在は10円単位でお支払いしてまいりますが、銀行で細かくおつりを用意するなど大変面倒な作業となっている。そこで、交通費の下2ケタを「切り上げて」計算した金額を常任幹事の皆様にお渡ししたい。算出方法は3つ。

- A：往復の金額を繰り上げる。
- B：片道の金額で繰り上げる。
- C：往復で繰り上げ、さらにお茶代100円×回数を加える。

2点目は交通費の保管期間を1年間としたい。

現在、交通費の支払いを年度末の会議でまとめて行っている、当日、出席出来なかった方にお渡し出来ないまま何年間も「交通費」を持ち歩く状態。

そこで、その次の年度末までに出席または、ご自身から申告がない場合は「寄付金」として処理したい。

以上、2点の提案について審議した。

石谷：自転車でくる若い人もいると思うので、そういった場合に何か支払いをしたほうがいいと思う。そこでお茶代を出すC案が妥当と思う。

西田：会計作業上の手間を考えると改定案でやむを得ない。

秋元：渡せていない交通費はどのくらいあるのか？

小山：毎年増えている。会計が毎回、お金を持ち歩いているのでどこかで処理する必要がある。

白石：協力していただいた結果なので渡したい。振り込みや為替に変えるという方法もある。

秋元：せっかく簡素化しているのに振り込みの手間はどうか。

小山：今後は出欠を取るメールに寄付にすることを明記するなどお知らせをする。

希望者には個別に対応する。

などの意見が上がり採決に移った。

交通費の支払いについてはC案、交通費の保管期間を1年とする。

2点の議案は全会一致で「承認」された。

「年間スケジュールについて」（資料B参照）

小山氏より年間スケジュールが提出された。

小山：年度の初めにこういった形のスケジュールを出していきたい。なにか追加したい内容があれば事務局まで言ってもらえば掲載します。

藤原：画像にして同窓会のページに上げることは可能か。

小山：パソコンやスマホで観れるフォーマットで作成しているのでそれを公開したいと思っている。

秋元：進行中の予定もあるので載せることができる内容のみ掲載する。

●日時

2016年9月10日(土)
15:00～17:00

●場所

阿佐ヶ谷美術専門学校 521教室

●出席者

秋元圭一 [会長]
日野 高 [副会長]
甲斐光省 [副会長]
小山 弘 [事務局長]
三好耕之 [常任]
西田一成 [常任]
桜井裕美 [常任]
浜村圭一 [常任]
白石龍子 [常任]
石谷徳仁 [常任]
小山優子 [常任]
勝山昌幸 [常任]
大野美菜子 [常任]
山田直毅 [常任]
藤原成理 [常任]

●委任欠席者

土橋洋一 [常任]
大村政幸 [常任]
松岡和彦 [常任]
永吉昭浩 [常任]
富澤和治 [常任]
荒木舞子 [常任]
長船泰志 [常任]

(常任幹事22/27名 定足数成立)

●議事進行：藤原成理

●議事録

書記：石田 恵 [学生]

校正・制作・文責：

秋元圭一、大村政幸、小山 弘

小山：公開してもパスワードで常任幹事のみ確認できるようにする予定。
秋元：どういう形が一番共有できるか検討が必要。
藤原：スケジュールだけでもできれば公開して欲しい。
などの意見が上がった。

「常任幹事会名簿について」

小山氏より常任幹事名簿案が提出されて、内容の検討に入った。まず、個人情報も含めこういった形でリストを作成して良いかという点と、リストの項目についての検討に入った。

小山：常任幹事の名簿が欲しいといったご意見も頂いており、常任幹事間で連絡がとれない事を解消したい。年度始めに氏名とメールアドレス、電話番号入りのプリントをお渡しするのは大丈夫か？

藤原：役職と委員会名があったほうがいい。

など意見が上がりおおむね了解が得られ、ベースとなるリストに各自修正を入れてもらい採決に移った。

常任幹事間で使用する名簿作成についても賛成多数で「承認」され、次回正式なリストを提出する事になった。

■議題2

同窓会ニュースについて

担当の秋元会長から進行状況についての説明があった。

秋元：同窓会ニュースはアサビ新聞を同封して郵送しているが、今回はまんが計画の日程に間に合わせて同窓会ニュースの入稿を早めた。

スケジュールとして

- ・9月12日の週に原稿アップ
- ・20日入稿
- ・26日印刷アップ
- ・30日発送→10月上旬には到着

ニュースの内容についてはまんが計画、アサビフェスタと卒業制作の告知、常任幹事の選挙結果などを載せる。発送件数は3175通（海外9通）の予定。

石谷：同窓会ニュースとは関係ない話だが、同窓会の集まりの様子をフェイスブックで載せるというのはどうか。それで他の人がわかるし、明るい雰囲気が出る。硬い内容は触れないで、明るいイメージを載せる。

秋元：フェイスブックを使ってない人からするとやりにくいのではないか。

石谷：仕事にしないで、やってもいいよという形の状況にしてやれる人がアップする。最後に集合写真を撮らせてもらう。写真で笑っているだけでもイメージが違う。

小山：同窓会ニュースも硬い感じなので、変えたほうがいいのかもわからない。リニューアルの時期かも知れない。もっと楽しめる記事を追加できないか。

秋元：フェイスブックのアカウントをどれくらいの方が持っているのか。→ほぼ全員持っている。

石谷：問題は写真を撮られたくないという人もいるのでそこは考慮するが、フットワークの軽い感じで。個人のフェイスブックとしてあげてもいいか。それを認めてもらいたい。

浜村：コメントも載るからそれが重要。あまり公式にやると堅苦しくなる。

大野：個人が同窓会のアップを同窓会の公式アカウントの方でシェアするのはどうか。全体公開するのを前提か。

石谷：もちろんそれは前提とする。

個人のフェイスブックに常任幹事会活動の様子を掲載することについては写真をとった方の了解を得てから掲載可能とすることで賛成多数で「承認」された。

■議題3

「総会&パーティについて」

秋元：来年の11月の開催を予定しており、今回の同窓会ニュースに最初の案内を掲載しようと思っている。具体的なことは未定だが、毎回一部の人間に集中しているので、チームを組んで全体像を進めていく形にしたい。常任幹事会も連携を取っていく。

当日の準備時間は1日とれるが、終わって片付けるのがバタバタするかもしれない。会務報告は案内（同窓会ニュース）で済ませ、通常の総会部分は極力コンパクトにしたい。

ここで決定事項の内容を整理した。

- ・ 来年11月
- ・ 学校で開催
- ・ 事務的なことはコンパクトに

西田：コンパクトはいいことだが、若い方が常任幹事会に知られていないので簡単に活動紹介をした方がいい。

藤原：会長のイメージでは何時間くらいを考えているのか。

秋元：終わりは8時半。今までの感じだと2時間～3時間くらい。今までよりも少し早い感じのスケジュールで考えている（開場5時か4時半など）。もし展示などをする場合はシンプルに考えてその日の午後準備して、4時には作業が終わるような流れ。

藤原：もっと開場時間を早くしてもいいかなと思った。片付の時間をとりたい。

秋元：集まる人の都合も考えた方がいい。夕方からの2時間とかの方が来やすいのでは。早く始まった方がいいともいえなのではないか。学校に対する交渉もあるのでその日に荷物を撤去できなければ、まとめておいて、後日片付けに来るという方法もある。

三好：どのくらい地方からも来る方がいるのか。

藤原：二次会に流れることも考えるともっと早い方がいい。

秋元：来る方に対して細かく対応するのは難しい。

西田：開会と閉会の宣言はしっかりしたほうがいい。二次会も計算すると8時くらいか。会費を徴収することについて。どこか一箇所を入り口にしてやったほうがいいと思う。

浜村：今までは場所と時間が決まっていた。もし企画展をやるにしても、しめるところはしめる、ゆるいところはゆるく。せっかく学校なのだから有効に使うほうがいい。

石谷：スケジュールを逆算したほうがいい。片付けと終わりから考えては。

大野：片付けを含めて8時までに終わるのが妥当と思う。

石谷：片付けをマニュアル化して、来た人にもやってもらう。

藤原：片付けで大きいのは教室の復旧作業。机や椅子など、使用前の写真やマーキングしておくことが必要。

秋元：展示をしたりする事や、運営のルール作りに関する処理が大きい問題になると思う。パーティー部分は決めておいてみんなに手伝ってもらえばいいと思う。ケータリングなどについては現時点では未定。

浜村：食事については食中毒などの不都合などがあれば問題。プロに頼むほうがいい。ケータリング業者がはいることで終わりの締めなどの区切りになる。学校でやるときの細かい管理が問題。今までは（レンタル）ホールで管理できたことをできない可能性もある。屋上へ登ったり危険なことがあるかもしれない。

西田：食事をおくスペースを一箇所にするのかという問題。ケータリングを呼ばない場合は会費の回収はしなくていいのかも。どちらがいいか。

藤原：卒業生の展覧会をやるグループと連携してやるのはどうか。

三好：過去にやった時は屋上からみる景色が思い出になった。可能ならばもう一度やって欲しい。

大野：ルールを決めてプリントにして渡す。

白石：学生さんに見守りをしてもらおう。コンシェルジュ的に要所にいてもらおう。

西田：目が届かないところは完全に封鎖する。

秋元：階段でつながっている教室を使うことを前提としている。

などの意見が上がった。

■その他

小山：「まんが計画4」10月10～15日まで開催している。

今回は会場でしか体験できない仕掛けも用意しているので、皆さんお誘い合わせの上お越しください。

以上のインフォメーション後、会議は閉会した。

次の開催は11月12日（土）14：00～16：00（2016年度第2回常任幹事会）

【資料A】

交通費の改定について

会計からのご提案ですが、年度末の交通費精算について2点を改定したいと考えております。

1点目は交通費支払いですが、現在は10円単位でお支払いしておりますが、銀行で細かくおつりを用意するなど大変面倒な作業となっております。

↓そこで↓

交通費の下2ケタを「切り上げて」計算した金額を常任幹事の皆様にお渡ししたいと考えております。

例 560円→600円
1440円→1500円

会議中のお茶代の廃止などもありこの分の予算を充てたいと考えております。
ご提案は以下の3つパターンです。

「※」は今年度の支払金額「46,401円」を元に再計算した結果と元からの差額です。

A：往復の金額を繰り上げる。

例 往復 560円→600円
往復1440円→1500円
※ 48,200円 (+1,799円)

B：片道の金額で繰り上げる。

例 片道 280円→300円×2→600円
片道 720円→800円×2→1600円
※ 50,200円 (+3,799円)

C：往復で繰り上げ、さらにお茶代100円×回数を加える。

往復 560円→600円+100円→700円
往復1440円→1500円+100円→1600円
※ 53,800円 (+7,399円)

2点目は交通費の保管期間を1年間としたいと思います。

現在、交通費の支払いを年度末の会議でまとめて行っておりますが、当日ご出席出来なかった方にお渡し出来ないまま何年間も「交通費」を持ち歩く場合がございます。

↓そこで↓

その次の年度末までに出席または、ご自身から申告がない場合は「寄付金」として処理したいと考えます。

以上の2点につきまして、会計作業の負担軽減のためにご理解いただけると助かります。

